

第22回環黄海経済・技術交流会議(大分会合) 各事業の開催結果

(別添)

環黄海経済・技術交流会議本会議

◇日時：11月14日(木曜日)13時00分～17時00分

◇会場：立命館アジア太平洋大学 ミレニアムホール(大分県別府市)

◇内容：

・冒頭、九州経済産業局長 星野 光明、韓国産業通商資源部 通商協力局 金 鍾喆(キム・ジョン Chol)局長、中国商務部 王 立平(ワン・リーピン)アジア司長により主催者挨拶。



九州経済産業局 星野 光明 局長



韓国産業通商資源部 通商協力局
金 鍾喆 局長



中国商務部 王 立平 アジア司長

・「環黄海ビジネスフォーラム」結果報告、自治体・大学の立場からテーマに沿った取組を発表。加えて、二国間あるいは日中韓三か国が協力して取り組む先進事例を発表。

<登壇者・講演内容>

●環黄海ビジネスフォーラム結果報告

(一社)九州経済連合会 専務理事 堀江 広重

●カーボンニュートラルに関するプレゼン

九州：大分県商工観光労働部 審議監 岩尾 誠二 氏

『グリーン・コンビナートおおいたの実現に向けて』

韓国：釜山広域市カーボンニュートラル支援センター 対外産業協力チーム長 崔 允讚 氏

『韓国のカーボンニュートラル実践に向けた地方自治体の役割と韓・日・中協力課題のご提案』

中国：江蘇省商務庁 副庁長 卞益斌 氏

『江蘇省、日本、韓国の経済・貿易協力を深め、共にグリーンな未来を築く』

●高度外国人材に関するプレゼン

九州：立命館アジア太平洋大学 学長 米山 裕 氏

『高度外国人材の定着に向けて』

韓国：大韓貿易投資振興公社 GLOBAL 人材 Center 部長 李 勲 氏

『優秀な外国人材の活躍(韓国の事例を中心に)』

中国：内モンゴル自治区商務庁 副庁長 侯 燕会 氏

『内モンゴルにおける共通の発展を模索し、新たな発展の機会を共有する。』

●地域間協力に関するプレゼン

九州：(一財)日中経済協会 専務理事 堂ノ上 武夫 氏

『地域間協力の促進～日中経済協会訪中代表団や日中省エネルギー・環境総合フォーラム』

の取組を通じて』

韓国：法務法人(限)CLASSHANKYUL 顧問 金平煥氏（韓電産業開発(株) 前代表理事）

『環黄海の脱炭素都市活性化の現状とご提案』

中国：遼寧省商務部 副庁長 林洪氏

『遼寧省と日本・韓国との経済貿易協力強化プログラム』

●地域間協力に関する事業紹介

日中韓三国協力事務局（TCS） 事務次長 函師 執二氏

『日中韓協力の実態とTCSの役割』

（一社）日中投資促進機構 代表理事 岡 豊樹氏

『最新の日中産業協力動向』

別府市 副市長 阿部 万寿夫氏

『別府の主産業としての観光について』



（一社）九州経済連合会
専務理事 堀江 広重



大分県商工観光労働部
審議監 岩尾 誠二氏



立命館アジア太平洋大学
学長 米山 裕氏



（一財）日中経済協会
専務理事 堂ノ上 武夫氏



別府市 副市長 阿部 万寿夫氏



・九州経済産業局長他の立ち会いのもと、2件のMOU署名式を実施。

① 「日中韓三国協力事務局および立命館アジア太平洋大学 相互理解覚書」

（概要）

立命館アジア太平洋大学の多国籍・多文化環境で習得した様々な専門知識や能力を、日中韓三国協力事務局が実施する日中韓共同プロジェクトや国際交流を通じて実践する機会を創出。日中韓の学生の交流を加速し、グローバル人材を育成する。

（署名者）

日中韓三国協力事務局 事務次長 函師 執二氏

立命館アジア太平洋大学 学長 米山 裕氏

（立会人）

経済産業省 九州経済産業局長 星野 光明

韓国産業通商資源部 通商協力局長 金 鍾喆



中国商務部 亜洲司長 王 立平

② 「大連市経済協力サービスセンターと日中投資促進機構の協力覚書」

(概要)

長年にわたり協力関係が構築されている中国・大連市と日本との間において、新時代に相応しい新たな双方向の協力メカニズム構築し、日中間の投資誘致、貿易促進、産業連携等を目指す。

(署名者)

大連市商務局 副局長 翟 瑞光 氏

(一社)日中投資促進機構 代表理事 岡 豊樹 氏

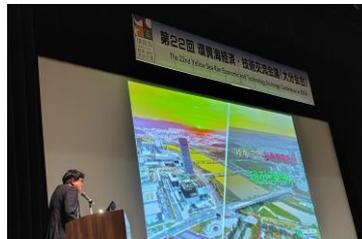
(立会人)

経済産業省 九州経済産業局長 星野 光明

中国商務部 亜洲司長 王 立平



・ 韓国の大田（テジョン）広域市から次回開催地紹介。



環黄海ビジネスフォーラム

◇日時：11月13日（水曜日）13時00分～17時30分

◇会場：立命館アジア太平洋大学 ミレニアムホール（大分県別府市）

◇内容：

・九州・韓国・中国における「カーボンニュートラル」実現に向けた企業等の取組事例及び「高度外国人材の活躍」に向けた企業等の取組事例の紹介を行うとともに、大学・学生等からのプレゼンを実施。

<登壇者・講演内容>

●カーボンニュートラルに関するプレゼン

九州：株式会社大林組 常務執行役員 グリーンエネルギー本部長 安藤 賢一 氏

『未利用再エネの有効利用について-系統連携に代わる水素によるエネルギー輸送-』

韓国：(株)MEGAWORKS 代表 朴 基元 氏

『カーボンニュートラル及び持続可能に向けた企業 ESG 基盤の 365 心身健康管理プラットフォーム』

中国：塩城市大豊区招商四局 局長 施景輝 氏

『グリーンで発展を牽引し、ゼロ・カーボンで未来を創造』

九州：株式会社西部技研 取締役常務執行役員 下藺 誠 氏

『クライメイト(カーボン)ニュートラルな未来実現のために』

韓国：忠清南道 炭素中立経済課 課長 南承弘 氏

『国のカーボンニュートラルを先導する炭素中立経済特別道、忠清南道』

中国：常州市人民政府 副秘書長 姚澄 氏

『共に新エネルギー産業のブルーオーシャンに向かい、共にグリーンで低炭素な未来を創る』

九州：Tensor Energy 株式会社 共同代表 堀 ナナ 氏

『九州から世界へ、次世代の接続可能な電力の未来』

韓国：大田広域市 企業投資誘致課 対外産業協力チーム長 ト蓮姫 氏

『未来に向けた不可欠な選択：大田広域市カーボンニュートラルグリーン成長』

韓国：(財)釜山研究院 責任研究委員 張 正在 氏

『韓国におけるタクソノミー(Taxonomy)の現状と韓・日・中協力のご提案』

●高度外国人材に関するプレゼン

九州：立命館アジア太平洋大学 副学長 浅野 昭人 氏 ※開催地プレゼン

『大学から見た高度外国人材定着の現状と課題』

九州：西日本鉄道株式会社 新領域事業開発部 丁 碩泳 氏

『外国人材育成・定着に向けた取組紹介』

韓国：(社)地域革新 Network 理事長 安容柱 氏(鮮文大 schools 前教授)

『韓・日・中の優秀な国際留学生の誘致及び産業人材育成と HRD 戦略』

中国：長白山市行政委員会 副主任 谢峰 氏

『長白山エコツーリズム投資プロモーション』

九州：LE.ONE (レオーネ) 株式会社 代表取締役 山崎 春樹 氏

『外国人材の採用と海外展開に関する取組』

韓国：忠南大 schools 国際交流本部 副本部長 金宰永 氏

『忠南大 schools の国際化ビジョン：外国人留学生の誘致と定着の成功のための支援戦略』

中国：塩城経済技術開発区管理委員会 副主任 赵华 氏

『手を取り合って未来へ』

大学生・留学生：

立命館アジア太平洋大学 木須 さくら 氏

『多様な普通が存在する学び場』

別府大学 カン デホ 氏

『別府大学でがんばっていること』

別府溝部学園短期大学 郭 馨竹 氏

『大分・別府から未来へ』



(一社)九州経済連合会
会長 倉富 純男

株式会社大林組
常務執行役員グリーンエネルギー本部長
安 藤 賢 一 氏



株式会社西部技研
取締役常務執行役員
下 蘭 誠 氏

Tensor Energy 株式会社
共同代表 堀 ナナ 氏

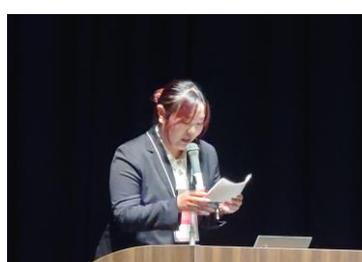
立命館アジア太平洋大学
副学長 浅野 昭人 氏



西日本鉄道株式会社
新領域事業開発部 丁 碩泳 氏

LE. ONE (レオーネ) 株式会社
代表取締役 山崎 春樹 氏

立命館アジア太平洋大学
木 須 さくら 氏



別府大学 カン デホ 氏

別府溝部学園短期大学
郭 馨 竹 氏

三国政府間局長会議

◇日時：11月13日（水曜日）16時00分～18時00分

◇会場：立命館アジア太平洋大学 本部棟2階コンベンションホール

◇内容：今後の環黄海地域における地域間交流の促進等について、三か国政府代表による意見交換を実施



歓迎レセプション

◇日時：11月14日（木曜日）18時30分～20時00分

◇会場：杉乃井ホテルスギノイホール（大分県別府市）



大分県 佐藤 樹一郎 知事



別府市 長野 恭紘 市長

